

不適合情報

2020年5月6日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	5号機	非常用ディーゼル発電機(B)点検後の試運転時、異常を示す警報が発生し、自動停止したことを確認した。調査の結果、測定器を接続端子に誤って接触させ短絡したことが原因と推定。再現確認を行い非常用ディーゼル発電機(B)の機能に問題ないことを確認済み。なお、他の非常用ディーゼル発電機で電力供給可能なため機能に影響なし。	2020/04/29	G III

3. G III グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	チャンネル取扱ブーム(チャンネルボックスを吊り上げ下ろしするための設備)の点検時、ブーム位置検出スイッチに動作不良を確認した。当該事象の原因を調査。なお、手動にて操作可能なため機能に問題なし。	2020/05/01	